

屋根雪を科学する

～夏こそ冬に備える～

日時 令和3年 **8月10日** (火) 15:30～17:30 (受付 15:00～)

会場・定員 **オンライン (Zoom) 参加 300名**

どなたでもご参加いただけます。定員になり次第締め切らせていただきます。
※オンライン参加者のインターネットに接続する費用は参加者で負担して下さい。

参加無料

新潟工科大学 会議室 20名

会場でのご参加も可能です。会場は人数制限を設けておりますので、定員を超える場合は、オンラインでの視聴をお願いすることがございます。予めご了承くださいませようお願いいたします。

プログラム

■ご挨拶 (15:30～16:00)

- 雪氷防災研究センターの紹介 センター長 上石 勲
- 風・流体工学研究センターの紹介 センター長 富永 禎秀

■セミナー (16:00～17:15)

- 「雪の重さはどのように決まるかー雪おろシグナルを例としてー」
防災科研 雪氷防災研究センター 平島 寛行 主任研究員
- 「屋根雪の重さはどれくらいかー設計の目安と計測方法ー」 新潟工科大学 涌井 将貴 講師
- 「屋根雪はどのように積もるかーシミュレーションの利用ー」 新潟工科大学 富永 禎秀 教授

■雪に関するQ&A：セミナー中に頂いた質問に専門家がお答えします。



雪氷防災研究センターに設置された準実大屋根雪実験棟（新潟工科大学との共同研究）

参加申込

お申込締切 8月5日(木) 16時まで

E-mail で新潟工科大学風・流体工学研究センター wind-center@niit.ac.jp までお申込みください。

★件名を「8月10日セミナー参加希望」とし、本文に「オンライン参加または会場参加、お名前、ご所属、職名(学生の方は学年)、連絡先」のご記入をお願いいたします（個人情報とは本事業の目的以外には使用いたしません）。

★オンライン参加にお申し込みいただいた方へは、順次オンライン接続(Zoom)に関する情報を返信します。

<会場参加される皆様へ>

ご来場の際、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次の点についてご協力をお願いいたします。
●入口に消毒用アルコールを用意してありますので、確実に手指の消毒をお願いいたします。●会場内ではマスクの着用をお願いいたします。●会場では間隔を空け距離を取りますが、咳エチケットなどの一般的な感染症対策をお願いいたします。●咳・発熱などの症状がある方、体調に不安のある方、新型コロナウイルス感染者や感染の疑いが高い方に濃厚接触のあった方はご入場をご遠慮ください。

お問合せ

防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター TEL：0258-35-7520 FAX：0258-35-0020
新潟工科大学 風・流体工学研究センター TEL：0257-22-8110 E-mail：wind-center@niit.ac.jp